

東隆興業股份有限公司及子公司
合併財務報告暨會計師核閱報告
民國 114 年及 113 年第 2 季

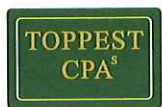
地 址：新北市板橋區三民路二段 31 號 19 樓
電 話：(02)2961-2112

東隆興業股份有限公司及子公司

民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告暨會計師核閱報告

目 錄

項 目	頁 次
壹、封面	1
貳、目錄	2
參、會計師核閱報告	3～4
肆、合併資產負債表	5～6
伍、合併綜合損益表	7～8
陸、合併權益變動表	9
柒、合併現金流量表	10～11
捌、合併財務報告附註	
一、公司沿革	12
二、通過財務報告之日期及程序	12
三、新發布及修訂準則及解釋之適用	12～14
四、重大會計政策之彙總說明	14～16
五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	16
六、重要會計項目之說明	16～33
七、關係人交易	34～35
八、質押之資產	36
九、重大或有負債及未認列之合約承諾	36
十、重大之災害損失	36
十一、重大之期後事項	36
十二、其他	37～44
十三、附註揭露事項	
(一)重大交易事項相關資訊	44
(二)轉投資事業相關資訊	44
(三)大陸投資資訊	44
十四、部門資訊	45
玖、附表	46～48



大師聯合會計師事務所 TOPPEST CPA^S & CO.,

11072 台北市信義區基隆路一段176號5樓之1 TEL:+886-2-2768-7755 FAX:+886-2-8787-7271
5F-1., No.176, Sec.1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei City 11072, Taiwan (R.O.C.)

會計師核閱報告

(114)師審 002 號

東隆興業股份有限公司 公鑒：

前言

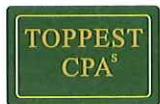
東隆興業股份有限公司及其子公司民國 114 年及 113 年 6 月 30 日之合併資產負債表，民國 114 年及 113 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併權益變動表、合併現金流量表及合併財務報告附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則暨經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報告係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報告作成結論。

範圍

除保留結論之基礎段所述者外，本會計師係依照核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報告時所執行之程序包括查詢（主要向負責財務與會計事務之人員查詢）、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

保留結論之基礎

如合併財務報告附註四(三)所述，列入第一段所述合併財務報告之非重要子公司，其財務報告均未經會計師核閱，該等子公司民國 114 年及 113 年 6 月 30 日之資產總額分別為新台幣(以下同)394,508 仟元及 365,898 仟元，分別占合併資產總額之 6.82%及 6.20%，負債總額分別為 75,356 仟元及 50,094 仟元，分別占合併負債總額之 2.42%及 1.55%，民國 114 年及 113 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之綜合損益分別為 10,757 仟元、3,721 仟元、18,705 仟元及 13,526 仟元，分別占合併綜合損益總額之(78.68)%、10.16%、214.61%及 21.24%。另東隆興業股份有限公司及其子公司民國 114 年及 113 年 6 月 30 日對採用權益法之



大師聯合會計師事務所 TOPPEST CPA^S & CO.,

11072 台北市信義區基隆路一段176號5樓之1 TEL:+886-2-2768-7755 FAX:+886-2-8787-7271
5F-1., No.176, Sec.1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei City 11072, Taiwan (R.O.C.)

投資餘額分別為 1,063 仟元及 2,175 仟元，民國 114 年及 113 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日認列之採用權益法之關聯企業及合資損益之份額分別為(155)仟元、(1,384)仟元、(513)仟元及(2,529)仟元，係依被投資公司未經會計師核閱之同期間財務報告評價。另合併財務報告附註十三所述，上述列入合併財務報告之非重要子公司及被投資公司之資訊，亦未經會計師核閱。

保留結論

依本會計師核閱結果，除保留結論之基礎段所述部分非重要子公司及採用權益法之被投資公司之財務報告及相關資訊倘經會計師核閱，對合併財務報告可能有所調整之影響外，並未發現上開合併財務報告在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則暨經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達東隆興業股份有限公司及其子公司民國 114 年及 113 年 6 月 30 日之合併財務狀況，民國 114 年及 113 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併財務績效，暨民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併現金流量之情事。

大師聯合會計師事務所

會計師：張蔚誠

會計師：謝婉麗



金融監督管理委員會核准文號

金管證審字第 1050037432 號



金融監督管理委員會核准文號

金管證審字第 1050037432 號

中 華 民 國 114 年 8 月 12 日

東隆興業股份有限公司及子公司

合併資產負債表(一)

民國114年6月30日暨113年12月31日及6月30日

單位：新台幣仟元

代碼	資 產 會計項目	附 註	114年6月30日		113年12月31日		113年6月30日	
			金 額	%	金 額	%	金 額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	\$ 691,663	12	\$ 707,850	12	\$ 764,910	13
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動		28,216	-	30,951	1	52,258	1
1150	應收票據淨額	六(二)	54,698	1	9,226	-	8,426	-
1170	應收帳款淨額	六(二)	347,791	6	352,334	6	409,247	7
1200	其他應收款		879	-	3,410	-	3,465	-
1220	本期所得稅資產	四	704	-	1,982	-	2,475	-
1310	存貨淨額	六(三)	1,288,811	22	1,367,857	24	1,235,311	21
1410	預付款項	七	15,747	-	14,059	-	30,997	1
1476	其他金融資產		125,880	2	45,437	1	82,844	1
	流動資產合計		2,554,389	43	2,533,106	44	2,589,933	44
	非流動資產							
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動		90,603	2	90,603	1	90,603	2
1535	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動		75,506	1	84,487	1	83,624	1
1550	採用權益法之投資		1,063	-	1,716	-	2,175	-
1600	不動產、廠房及設備	六(四)、八、九	2,866,452	50	2,941,985	50	2,972,293	50
1755	使用權資產	六(五)、八	22,220	-	35,594	1	30,832	-
1760	投資性不動產淨額		31,322	1	35,047	1	34,689	1
1780	無形資產		569	-	418	-	580	-
1840	遞延所得稅資產	四、六(十二)	42,227	1	30,083	1	34,769	1
1915	預付設備款	九	45,907	1	40,008	1	31,120	1
1920	存出保證金		15,738	-	19,026	-	18,291	-
1975	淨確定福利資產－非流動	四、五(四)、六(七)	9,971	-	10,240	-	-	-
1990	其他非流動資產		29,926	1	19,262	-	16,363	-
	非流動資產合計		3,231,504	57	3,308,469	56	3,315,339	56
1XXX	資產總計		\$ 5,785,893	100	\$ 5,841,575	100	\$ 5,905,272	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分

(請參閱大師聯合會計師事務所民國114年8月12日會計師核閱報告)

董事長：



經理人：



會計主管：

陳泰成

東隆興業股份有限公司及子公司

合併資產負債表 (二)

民國114年6月30日、113年12月31日及6月30日

單位：新台幣仟元

代碼	負債及權益 會計項目	附 註	114年6月30日		113年12月31日		113年6月30日	
			金 額	%	金 額	%	金 額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(六)、八	\$ 1,339,673	23	\$ 1,193,685	21	\$ 950,457	16
2110	應付短期票券	六(六)、八	-	-	79,821	2	-	-
2150	應付票據		90,878	2	43,571	1	139,619	3
2170	應付帳款		229,819	4	266,290	5	287,857	5
2200	其他應付款		244,841	4	134,164	2	150,559	3
2230	本期所得稅負債	四、六(十二)	11,869	-	23,435	-	12,354	-
2250	負債準備		1,000	-	-	-	-	-
2280	租賃負債—流動	六(五)	10,931	-	11,899	-	10,485	-
2320	一年內到期長期負債	六(六)、八	273,961	5	277,295	5	481,669	8
2399	其他流動負債		38,432	1	28,153	-	3,523	-
	流動負債合計		2,241,404	39	2,058,313	36	2,036,523	35
	非流動負債							
2540	長期借款	六(六)、八	790,593	14	925,907	16	1,118,216	19
2571	遞延所得稅負債—土地增值稅	四	28,591	-	28,591	-	28,591	-
2572	遞延所得稅負債—所得稅	四、六(十二)	46,568	1	43,133	1	41,491	1
2580	租賃負債—非流動	六(五)	7,019	-	11,239	-	7,692	-
2640	淨確定福利負債—非流動	四、六(七)	-	-	-	-	1,309	-
2645	存入保證金		1,229	-	21,937	-	193	-
	非流動負債合計		874,000	15	1,030,807	17	1,197,492	20
2XXX	負債總計		3,115,404	54	3,089,120	53	3,234,015	55
	歸屬於母公司業主之權益	六(八)						
3100	股 本		1,226,920	21	1,226,920	21	1,226,920	21
3200	資本公積		167,271	3	167,271	3	167,271	3
	保留盈餘							
3310	法定盈餘公積		604,852	10	591,824	10	591,824	10
3320	特別盈餘公積		43,062	1	40,183	1	40,183	-
3350	未分配盈餘		638,072	11	715,285	12	643,538	11
3400	其他權益		(68,030)	(1)	(43,062)	(1)	(54,097)	(1)
	母公司業主權益合計		2,612,147	45	2,698,421	46	2,615,639	44
36XX	非控制權益	六(八)	58,342	1	54,034	1	55,618	1
3XXX	權益總計		2,670,489	46	2,752,455	47	2,671,257	45
1XXX	負債及權益總計		\$ 5,785,893	100	\$ 5,841,575	100	\$ 5,905,272	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分

(請參閱大師聯合會計師事務所民國114年8月12日會計師核閱報告)

董事長：



經理人：



會計主管：

陳泰成

東隆興業股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國113年及112年4月1日至6月30日暨113年及112年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

(每股盈餘為新台幣元)

代碼	項 目	附 註	114. 4. 1~6. 30		113. 4. 1~6. 30		114. 1. 1~6. 30		113. 1. 1~6. 30	
			金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
4000	營業收入	六(九)、七	\$ 974,462	100	\$ 999,744	100	\$ 1,910,146	100	\$ 1,845,539	100
5000	營業成本	六(三)	(892,721)	(92)	(912,054)	(91)	(1,754,824)	(92)	(1,698,548)	(92)
5900	營業毛利		81,741	8	87,690	9	155,322	8	146,991	8
	營業費用	六(十)、七								
6100	推銷費用		(20,491)	(2)	(22,207)	(2)	(41,368)	(2)	(42,909)	(2)
6200	管理費用		(27,370)	(3)	(24,735)	(2)	(52,490)	(3)	(49,567)	(3)
6300	研究發展費用		(4,279)	-	(4,538)	-	(7,711)	-	(7,841)	-
6450	預期信用減損(損失)利益		896	-	11	-	323	-	(1,796)	-
	營業費用小計		(51,244)	(5)	(51,469)	(4)	(101,246)	(5)	(102,113)	(5)
6900	營業利益		30,497	3	36,221	5	54,076	3	44,878	3
	營業外收入及支出									
7100	利息收入		3,860	-	5,941	-	6,917	-	10,867	-
7110	租金收入	七	414	-	541	-	830	-	1,351	-
7130	股利收入		-	-	-	-	447	-	629	-
7190	其他收入		66,235	7	4,899	-	72,142	4	10,029	-
7228	租賃修改利益		-	-	-	-	3	-	-	-
7230	外幣兌換利益		-	-	7,834	1	-	-	31,994	2
7510	利息費用		(9,698)	(1)	(10,488)	(1)	(19,752)	(1)	(21,012)	(1)
7590	什項支出		(295)	-	(115)	-	(443)	-	(302)	-
7630	外幣兌換損失		(56,970)	(6)	-	-	(51,515)	(3)	-	-
7770	採用權益法認列之關聯企業及合資損失之份額		(155)	-	(1,384)	-	(513)	-	(2,529)	-
	營業外收入及支出小計		3,391	-	7,228	-	8,116	-	31,027	1
7900	稅前淨利		33,888	3	43,449	5	62,192	3	75,905	4
7950	所得稅利益(費用)	四、六(十二)	(14,205)	(1)	(6,156)	(1)	(21,071)	(1)	(16,672)	(1)
8200	本期淨利		19,683	2	37,293	4	41,121	2	59,233	3

(續下頁)

東隆興業股份有限公司及子公司
合併綜合損益表（續）

（承上頁）

代碼	項 目	附 註	114.4.1~6.30		113.4.1~6.30		114.1.1~6.30		113.1.1~6.30	
			金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
	其他綜合損益									
	後續可能重分類至損益之項目	六(十一)								
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		(39,801)	(4)	(776)	-	(38,647)	(2)	5,422	-
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	四、六(十二)	6,447	1	92	-	6,242	-	(962)	-
	本期其他綜合損益稅後淨額		(33,354)	(3)	(684)	-	(32,405)	(2)	4,460	-
8500	本期綜合損益總額		<u>\$ (13,671)</u>	<u>(1)</u>	<u>\$ 36,609</u>	<u>4</u>	<u>\$ 8,716</u>	<u>-</u>	<u>\$ 63,693</u>	<u>3</u>
	淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		\$ 4,252	-	\$ 37,010	4	\$ 24,579	1	\$ 58,536	3
8620	非控制權益		15,431	2	283	-	16,542	1	697	-
	合計		<u>\$ 19,683</u>	<u>2</u>	<u>\$ 37,293</u>	<u>4</u>	<u>\$ 41,121</u>	<u>2</u>	<u>\$ 59,233</u>	<u>3</u>
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		\$ (21,534)	(2)	\$ 36,642	4	\$ (389)	-	\$ 62,387	3
8720	非控制權益		7,863	1	(33)	-	9,105	-	1,306	-
	合計		<u>\$ (13,671)</u>	<u>(1)</u>	<u>\$ 36,609</u>	<u>4</u>	<u>\$ 8,716</u>	<u>-</u>	<u>\$ 63,693</u>	<u>3</u>
	每股盈餘	六(十三)								
9750	基本每股盈餘		<u>\$ 0.03</u>		<u>\$ 0.30</u>		<u>\$ 0.20</u>		<u>\$ 0.48</u>	

後附之附註係本合併財務報告之一部分
（請參閱大師聯合會計師事務所民國114年8月12日會計師核閱報告）

董事長：



經理人：



會計主管：

陳泰成

東隆興業股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國114年及113年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

變 動 項 目	歸屬於母公司業主之權益					其他權益項目			總 計	非控制權益	權益總額
	普通股股本	資本公積	保 留 盈 餘			國外營運機構 財務報表換算 之兌換差額	透過其他綜合損 益按公允價值衡 量之金融資產未 實現損益	確定福利計畫 之再衡量數			
			法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘						
113年1月1日餘額	\$ 1,226,920	\$ 167,271	\$ 591,824	\$ 40,183	\$ 646,348	\$ (11,310)	\$ (6,745)	\$ (39,893)	2,614,598	\$ 54,312	\$ 2,668,910
112年度盈餘分配：											
分配現金股利	-	-	-	-	(61,346)	-	-	-	(61,346)	-	(61,346)
本期淨利	-	-	-	-	58,536	-	-	-	58,536	697	59,233
本期其他綜合損益	-	-	-	-	-	3,851	-	-	3,851	609	4,460
113年6月30日餘額	<u>\$ 1,226,920</u>	<u>\$ 167,271</u>	<u>\$ 591,824</u>	<u>\$ 40,183</u>	<u>\$ 643,538</u>	<u>\$ (7,459)</u>	<u>\$ (6,745)</u>	<u>\$ (39,893)</u>	<u>\$ 2,615,639</u>	<u>\$ 55,618</u>	<u>\$ 2,671,257</u>
114年1月1日餘額	\$ 1,226,920	\$ 167,271	\$ 591,824	\$ 40,183	\$ 715,285	\$ (5,868)	\$ (6,745)	\$ (30,449)	2,698,421	\$ 54,034	\$ 2,752,455
113年度盈餘分配：											
提撥法定盈餘公積	-	-	13,028	-	(13,028)	-	-	-	-	-	-
提撥特別盈餘公積	-	-	-	2,879	(2,879)	-	-	-	-	-	-
分配現金股利	-	-	-	-	(85,885)	-	-	-	(85,885)	-	(85,885)
本期淨利	-	-	-	-	24,579	-	-	-	24,579	16,542	41,121
本期其他綜合損益	-	-	-	-	-	(24,968)	-	-	(24,968)	(7,437)	(32,405)
子公司發放現金股利	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(4,797)	(4,797)
114年6月30日餘額	<u>\$ 1,226,920</u>	<u>\$ 167,271</u>	<u>\$ 604,852</u>	<u>\$ 43,062</u>	<u>\$ 638,072</u>	<u>\$ (30,836)</u>	<u>\$ (6,745)</u>	<u>\$ (30,449)</u>	<u>\$ 2,612,147</u>	<u>\$ 58,342</u>	<u>\$ 2,670,489</u>

後附之附註係本合併財務報告之一部分
(請參閱大師聯合會計師事務所民國114年8月12日會計師核閱報告)

董事長：



經理人：



會計主管：

陳泰成

東隆興業股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國114年及113年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
營業活動之現金流量：		
本期稅前淨利	\$ 62,192	\$ 75,905
調整項目：		
不影響現金流量之收益費損項目		
折舊費用	155,964	164,368
攤銷費用	3,409	2,553
預期信用減損損失（利益）數	(323)	1,796
利息費用	19,752	21,012
利息收入	(6,917)	(10,867)
股利收入	(447)	(629)
租賃修改利益	(3)	-
採用權益法認列之關聯企業及合資損失（利益）之份額	513	2,529
處分使用權資產損失（利益）	(54,075)	-
與營業活動相關之資產／負債變動數		
應收票據（增加）減少	(45,472)	(3,190)
應收帳款（增加）減少	4,866	(145,259)
其他應收款（增加）減少	2,655	3,498
存貨（增加）減少	79,048	105,216
預付款項（增加）減少	(1,688)	(9,998)
淨確定福利資產（增加）減少	269	-
應付票據增加（減少）	47,307	55,643
應付帳款增加（減少）	(36,471)	98,535
其他應付款增加（減少）	1,913	(4,091)
負債準備增加（減少）	1,000	-
其他流動負債增加（減少）	10,279	782
淨確定福利負債增加（減少）	-	256
營運產生之現金流入（出）	243,771	358,059
收取之利息	6,793	10,858
收取之股利	447	629
支付之利息	(19,851)	(20,862)
支付之所得稅	(33,826)	(2,712)
營業活動之淨現金流入（出）	197,334	345,972

（續下頁）

東隆興業股份有限公司及子公司
合併現金流量表（續）

（承上頁）

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
投資活動之現金流量：		
按攤銷後成本衡量之金融資產（增加）減少	11,716	(8,457)
其他金融資產（增加）減少	(80,443)	6,350
取得不動產、廠房及設備	(56,549)	(108,730)
處分不動產、廠房及設備	1,240	-
處分使用權資產	55,642	
預付設備款（增加）減少	(5,899)	(22,735)
存出保證金（增加）減少	3,288	601
取得無形資產	(305)	-
其他非流動資產（增加）減少	(14,239)	(430)
投資活動之淨現金流入（出）	(85,549)	(133,401)
籌資活動之現金流量		
短期借款增加（減少）	145,988	(161,929)
應付短期票券增加（減少）	(79,821)	(99,967)
舉借（償還）長期借款	(138,648)	117,313
存入保證金增加（減少）	(20,708)	-
非控制權益變動	(4,797)	-
租賃本金償還	(6,582)	(6,507)
籌資活動之淨現金流入（出）	(104,568)	(151,090)
匯率變動對現金及約當現金之影響	(23,404)	2,806
本期現金及約當現金淨增加（減少）數	(16,187)	64,287
期初現金及約當現金餘額	707,850	700,623
期末現金及約當現金餘額	\$ 691,663	\$ 764,910

後附之附註係本合併財務報告之一部分

（請參閱大師聯合會計師事務所民國114年8月12日會計師核閱報告）

董事長：



經理人：



會計主管：

陳泰成

東隆興業股份有限公司及子公司

合併財務報告附註

民國 114 年 8 月 12 日 第 2 季

(金額除另予註明者外，均以新台幣仟元為單位)

一、公司沿革

東隆興業股份有限公司（以下簡稱東隆公司）係於 50 年 8 月 14 日依中華民國公司法成立，經營之業務包括：

- (一)各種人造纖維縫線及織造用紗之製造、銷售與批發業務。
- (二)各種棉、毛、麻絲、人造絲等混合線之製造與經銷。
- (三)有關線類紡織品之製造經銷。
- (四)各種纖維線類、纖維紡織之編織製造及加工。
- (五)木材（原木）之進出口買賣業務。
- (六)有關前各項進出口貿易業務。

東隆公司股票自 85 年 5 月 9 日起於財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心掛牌買賣。

本合併財務報告之組成包括東隆公司及列入合併之子公司（以下併稱合併公司）。

本合併財務報告以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及通過之程序

本合併財務報告已於 114 年 8 月 12 日經提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

- (一)首次適用金監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則(IFRS)、國際會計準則(IAS)、國際財務報導準則解釋(IFRIC)及會計解釋常務委員會發布之解釋公告(SIC)(以下合稱「IFRS 會計準則」)。

適用金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則不致造成合併公司會計政策之重大變動。

(二)115 年適用之金管會認可之 IFRS 會計準則

	新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日
IFRS 第 9 號及 IFRS 第 7 號之修正	金融工具之分類與衡量之修正－有關金融資產分類之應用指引修正內容	115 年 1 月 1 日 (註)

註：適用於 115 年 1 月 1 日以後開始之年度報導期間，企業亦得選擇於 114 年 1 月 1 日提前適用。

截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司評估上述準則及解釋之修正將不致對合併財務狀況與合併財務績效產生重大影響。

(三)IASB 已發布但尚未經金管會認可之 IFRS 會計準則

	新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日
IFRS 之年度改善	第 11 冊	115 年 1 月 1 日
IFRS 第 9 號及 IFRS 第 7 號之修正	金融工具之分類與衡量之修正－有關金融負債除列之應用指引修正內容	115 年 1 月 1 日
IFRS 第 9 號及 IFRS 第 7 號之修正	涉及自然依賴型電力之合約	115 年 1 月 1 日
IFRS 第 10 號及 IAS 第 28 號之修正	投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入	未定
IFRS 第 17 號	保險合約	112 年 1 月 1 日
IFRS 第 17 號之修正	保險合約	112 年 1 月 1 日
IFRS 第 17 號之修正	初次適用 IFRS 第 17 號及 IFRS 第 9 號－比較資訊	112 年 1 月 1 日
IFRS 第 18 號之修正	財務報表之表達揭露	116 年 1 月 1 日
IFRS 第 19 號之修正	不具公共課責性之子公司：揭露	116 年 1 月 1 日

IFRS 第 18 號「財務報表之表達與揭露」

IFRS 第 18 號將取代 IAS 第 1 號「財務報表之表達」該準則主要變動包括：

1. 損益表應將收益及費損項目分為營業、投資、籌資、所得稅及停業單位種類。
2. 損益表應列報營業損益、籌資及所得稅前損益以及損益之小計及合計數。

3. 提供指引以強化業總及細分規定：

合併公司須辨認來自個別交易或其他事項之資產、負債、權益、收益、費損及現金流量，並以共同特性為基礎進行分類與彙總，俾使主要財務報表列報之各單行項目至少具一項類似特性。具不同特性之項目於主要財務報表及附註應予細分。合併公司僅於無法找到更具資訊性之名稱時，始將該等項目標示為「其他」。

4. 增加管理階層定義之績效衡量之揭露：

合併公司於進行財務報表外之公開溝通，以及與財務報表使用者溝通管理階層對合併公司整體財務績效某一層面之觀點時，應於財務報表單一附註揭露管理階層定義之績效衡量相關資訊，包括該衡量之描述、如何計算、其與 IFRS 會計準則明定之小計或合計數之調節以及相關調節項目之所得稅與非控制權益影響等。

除上述影響外，截至本合併財務報告發布日止，合併公司仍持續評估上述準則及解釋對合併財務狀況與合併財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

本合併財務報告所採用之重要會計政策彙總說明如下：

（一）遵循聲明

本合併財務報告係依據中華民國證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之 IAS 第 34 號「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRS 會計準則揭露資訊。

（二）編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具外，本合併財務報告係依歷史成本基礎編製。歷史成本通常係依取得資產所支付對價之公允價值決定。

（三）合併基礎

本合併財務報告包含東隆公司及由東隆公司所控制個體（即子公司）之財務報告。控制係指東隆公司可主導某一個體之財務及營運政策之權力，以從其活動中獲取利益。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

子公司之財務報告業已適當調整，俾使其會計政策與合併公司所使用之會計政策一致。合併公司合併個體間之重大交易、餘額、收益及費損業已於合併時全數消除。

東隆公司子公司之詳細資訊如下：

投資公司 名 稱	子公司名稱	主要業務	設立及營運 地 點	持有權益%
				114 年 6 月 30 日暨 113 年 12 月 31 日及 6 月 30 日
東隆公司	琦美環球股份有限公司 (以下稱琦美環球公司)	布疋紡織線類 批發零售	台灣	100.00%
東隆公司	越南 SARAH 紡織責任有限 公司 (Sarah International Co., Ltd) (以下稱平準公司)	織造用紗之製 造	越南	100.00%
東隆公司	Sun Beam Global Enterprise CO., Ltd (以下稱 Sun Beam Global 公司)	一般商業	英屬維爾京 群島	100.00%
東隆公司	東隆興業(越南)公司 (以下稱越香公司)	織造用紗之製 造	越南	66.67%
東隆公司	隆祥興國際股份有限公司 (以下稱隆祥興公司)	國際貿易業	台灣	66.67%

上述列入合併財務報告之非重要子公司，其財務報告均未經會計師核閱，該等子公司 114 年及 113 年 6 月 30 日之資產總額分別為新台幣 394,508 仟元及 365,898 仟元，分別占合併資產總額之 6.82% 及 6.20%，負債總額分別為 75,356 仟元及 50,094 仟元，分別占合併負債總額之 2.42% 及 1.55%，114 年及 113 年 4 月 1 日至 6 月 30 日暨 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之綜合損益分別為 10,757 仟元、3,721 仟元、18,705 仟元及 13,526 仟元，分別占合併綜合損益總額之(78.68)%、10.16%、214.61% 及 21.24%。

(四)其他重大會計政策

除下列所述外，本合併財務報告所採用之重大會計政策與 113 年度合併財務報告相同，相關資訊請參閱 113 年度合併財務報告附註四。

1. 負債準備

負債準備之認列係因過去事件而負有現時義務，使合併公司未來很有可能需要流出具經濟效益之資源以清償該義務，且該義務之金額能可靠估計。

碳費

依據我國氣候變遷因應法及其子法課徵之碳費係於評估全年溫室氣體排放量很有可能超過起徵點門檻時，按報導日已發生之溫室氣體排放量佔全年溫室氣體排放量之比例為基礎估列負債準備。

2. 確定福利退職後福利

期中期間之退休金成本係採用前一財務年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算。若該結束日後有重大市場變動及重大縮減、清償或其他重大一次性事項，則加以調整。

3. 所得稅

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

管理階層依編製準則及金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製本合併財務報告時，必須作出判斷、估計及假設，其將對會計政策之採用及資產、負債、收益及費用之報導金額有所影響。實際結果可能與估計存有差異。

編製合併財務報告時，管理階層於採用合併公司會計政策時所作之重大判斷以及估計不確定性之主要來源與 113 年度合併財務報告附註五相同。

六、重要會計項目之說明

（一）現金及約當現金

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
現 金	\$ 1,733	\$ 1,977	\$ 2,002
銀 行 存 款	554,564	574,733	579,566
定 期 存 款	135,366	131,140	183,342
合 計	<u>\$ 691,663</u>	<u>\$ 707,850</u>	<u>\$ 764,910</u>

定期存款之原始到期日均在 3 個月內，且係為滿足短期現金承諾而非投資或其他目的，可隨時轉換成定額現金且價值變動之風險甚小，故列於現金及約當現金。

(二)應收票據及應收帳款淨額

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
應 收 票 據 總 額	\$ 54,698	\$ 9,226	\$ 8,426
減：備抵損失	-	-	-
合 計	<u>\$ 54,698</u>	<u>\$ 9,226</u>	<u>\$ 8,426</u>
應 收 帳 款 總 額	\$ 348,603	\$ 353,469	\$ 412,464
減：備抵損失	(812)	(1,135)	(3,217)
合 計	<u>\$ 347,791</u>	<u>\$ 352,334</u>	<u>\$ 409,247</u>

1. 應收票據

應收票據之帳齡分析如下：

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
未 逾 期	<u>\$ 54,698</u>	<u>\$ 9,226</u>	<u>\$ 8,426</u>

2. 應收帳款

合併公司未持有任何擔保品或其他信用增強，亦無將應收帳款及對相同交易對方之應付帳款互抵之法定抵銷權。

(1)應收帳款之預期信用損失分析如下：

合併公司針對所有應收帳款採用簡化作法估計預期信用損失，亦即使用存續期間預期信用損失衡量，為此衡量目的，以應收帳款逾期天數準備矩陣依據滾動率法並進行前瞻性調整計算預期信用損失率。合併公司應收帳款之預期信用損失分析如下：

114 年 6 月 30 日

項 目	應收帳款 帳面金額	加權平均預期 信用損失率	備抵存續期間 預期信用損失
未逾期	\$ 306,485	0.11%	\$ 334
已逾期			
30 天 以 內	41,067	0.80%	329
30 至 60 天	1,051	14.18%	149
60 至 90 天	-	-	-
91 天 以 上	-	-	-
合 計	<u>\$ 348,603</u>		<u>\$ 812</u>

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

113 年 12 月 31 日

項 目	應收帳款 帳面金額	加權平均預期 信用損失率	備抵存續期間 預期信用損失
未逾期	\$ 321,514	0.14%	\$ 453
已逾期			
30 天 以 內	31,019	1.75%	543
30 至 60 天	936	14.85%	139
60 至 90 天	-	-	-
91 天 以 上	-	-	-
合 計	<u>\$ 353,469</u>		<u>\$ 1,135</u>

113 年 6 月 30 日

項 目	應收帳款 帳面金額	加權平均預期 信用損失率	備抵存續期間 預期信用損失
未逾期	\$ 357,871	0.26%	\$ 940
已逾期			
30 天 以 內	50,223	2.68%	1,346
30 至 60 天	-	-	-
60 至 90 天	4,370	21.30%	931
91 天 以 上	-	-	-
合 計	<u>\$ 412,464</u>		<u>\$ 3,217</u>

(2) 應收帳款備抵損失之變動

項 目	114.1.1~6.30	113.1.1~6.30
期初餘額	\$ 1,135	\$ 1,421
減損損失（回升利益）之認列	(323)	1,796
期末餘額	<u>\$ 812</u>	<u>\$ 3,217</u>

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

(三)存貨淨額

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
原 料	\$ 121,900	\$ 172,481	\$ 172,608
物 料	50,305	48,147	53,739
在 製 品	178,019	192,368	258,281
製 成 品	984,948	996,637	794,949
在 途 存 貨	-	4,107	-
合 計	1,335,172	1,413,740	1,279,577
減：備抵跌價損失	(46,361)	(45,883)	(44,266)
淨 額	<u>\$ 1,288,811</u>	<u>\$ 1,367,857</u>	<u>\$ 1,235,311</u>

合併公司認列為存貨成本之相關明細如下：

項 目	114.4.1~6.30	113.4.1~6.30
已 出 售 存 貨 成 本	\$ 892,437	\$ 912,639
存貨跌價損失（回升利益）	284	(585)
合 計	<u>\$ 892,721</u>	<u>\$ 912,054</u>

項 目	114.1.1~6.30	113.1.1~6.30
已 出 售 存 貨 成 本	\$ 1,754,332	\$ 1,698,674
存貨跌價損失（回升利益）	492	(126)
合 計	<u>\$ 1,754,824</u>	<u>\$ 1,698,548</u>

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

（四）不動產、廠房及設備

合併公司114年及113年1月1日至6月30日不動產、廠房及設備之成本、折舊及減損損失變動明細如下：

項目	土地	房屋及建築	機器設備	辦公及其他設備	未完工程及待驗設備	總計
成本或認定成本：						
114年1月1日餘額	\$ 802,879	\$ 1,560,822	\$ 4,087,121	\$ 827,204	\$ 362,276	\$ 7,640,302
增添	-	-	20,532	8,336	50,850	79,718
處分	-	(2,837)	(52,348)	(17,161)	-	(72,346)
換算調整數	-	(9,776)	(16,133)	(3,596)	(111)	(29,616)
重分類	-	3,984	-	-	(3,984)	-
114年6月30日餘額	<u>\$ 802,879</u>	<u>\$ 1,552,193</u>	<u>\$ 4,039,172</u>	<u>\$ 814,783</u>	<u>\$ 409,031</u>	<u>\$ 7,618,058</u>
113年1月1日餘額	\$ 802,879	\$ 1,549,662	\$ 4,089,890	\$ 797,116	\$ 244,762	\$ 7,484,309
增添	-	133	5,887	9,988	91,588	107,596
處分	-	(6,868)	(21,817)	(11,634)	-	(40,319)
換算調整數	-	743	1,458	298	-	2,499
重分類	-	852	125	-	(977)	-
113年6月30日餘額	<u>\$ 802,879</u>	<u>\$ 1,544,522</u>	<u>\$ 4,075,543</u>	<u>\$ 795,768</u>	<u>\$ 335,373</u>	<u>\$ 7,554,085</u>
折舊及減損損失：						
114年1月1日餘額	\$ -	\$ 713,744	\$ 3,388,915	\$ 595,658	\$ -	\$ 4,698,317
折舊費用	-	22,160	103,385	23,772	-	149,317
處分	-	(1,597)	(52,348)	(17,161)	-	(71,106)
換算調整數	-	(7,093)	(14,809)	(3,020)	-	(24,922)
重分類	-	-	-	-	-	-
114年6月30日餘額	<u>\$ -</u>	<u>\$ 727,214</u>	<u>\$ 3,425,143</u>	<u>\$ 599,249</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ 4,751,606</u>
113年1月1日餘額	\$ -	\$ 675,167	\$ 3,225,371	\$ 561,885	\$ -	\$ 4,462,423
折舊費用	-	22,465	112,199	22,841	-	157,505
處分	-	(6,868)	(21,817)	(11,634)	-	(40,319)
換算調整數	-	619	1,301	263	-	2,183
重分類	-	-	-	-	-	-
113年6月30日餘額	<u>\$ -</u>	<u>\$ 691,383</u>	<u>\$ 3,317,054</u>	<u>\$ 573,355</u>	<u>\$ -</u>	<u>\$ 4,581,792</u>
帳面價值：						
114年6月30日餘額	<u>\$ 802,879</u>	<u>\$ 824,979</u>	<u>\$ 614,029</u>	<u>\$ 215,534</u>	<u>\$ 409,031</u>	<u>\$ 2,866,452</u>
113年12月31日餘額	<u>\$ 802,879</u>	<u>\$ 847,078</u>	<u>\$ 698,206</u>	<u>\$ 231,546</u>	<u>\$ 362,276</u>	<u>\$ 2,941,985</u>
113年6月30日餘額	<u>\$ 802,879</u>	<u>\$ 853,139</u>	<u>\$ 758,489</u>	<u>\$ 222,413</u>	<u>\$ 335,373</u>	<u>\$ 2,972,293</u>

1. 截至 114 年 6 月 30 日與 113 年 12 月 31 日及 6 月 30 日止，部分不動產、廠房及設備已提供予金融機構作為借款之擔保品，請參閱合併財務報告附註八質押之資產之說明。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

2. 合併公司利息資本化轉列不動產、廠房及設備及預付設備款之明細如下：

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
利 息 資 本 化 金 額	\$ 2,198	\$ 1,423

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
利 息 資 本 化 金 額	\$ 4,294	\$ 2,494

(五)租賃協議

1. 使用權資產

項 目	114 年 6 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 6 月 30 日
使用權資產帳面金額			
土地	\$ 14,001	\$ 25,701	\$ 21,475
運輸設備	8,219	9,893	9,357
合計	\$ 22,220	\$ 35,594	\$ 30,832

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
使用權資產之增添		
運輸設備	\$ -	\$ 3,579
使用權資產之折舊費用		
土地	\$ 1,852	\$ 1,332
運輸設備	1,337	2,050
合計	\$ 3,189	\$ 3,382
使用權資產之減少		
土地	\$ 6,303	\$ -
使用權資產轉租收益	\$ -	\$ -

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
使用權資產之增添		
運輸設備	\$ 1,404	\$ 3,579
使用權資產之折舊費用		
土地	\$ 3,768	\$ 2,664
運輸設備	2,879	4,007
合計	\$ 6,647	\$ 6,671
使用權資產之減少		
土地	\$ 6,303	\$ -
運輸設備	197	-
合計	\$ 6,500	\$ -
使用權資產轉租收益	\$ -	\$ -

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

2. 租賃負債

項 目	114 年 6 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 6 月 30 日
租賃負債帳面金額			
流動	\$ 10,931	\$ 11,899	\$ 10,485
非流動	\$ 7,019	\$ 11,239	\$ 7,692

3. 其他租賃資訊

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
租賃負債之利息費用	\$ 90	\$ 70
短期租賃之費用	\$ 516	\$ 1,195
低價值資產租賃之費用	\$ 83	\$ 39
租賃之現金流出總額	\$ 3,603	\$ 4,708
項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
租賃負債之利息費用	\$ 191	\$ 141
短期租賃之費用	\$ 1,005	\$ 2,478
低價值資產租賃之費用	\$ 156	\$ 79
租賃之現金流出總額	\$ 8,412	\$ 9,922

(六) 借款

1. 銀行短期借款

項 目	114 年 6 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 6 月 30 日
購料借款	\$ -	\$ 43,685	\$ -
抵押借款	419,673	450,000	450,457
信用借款	920,000	700,000	500,000
合 計	\$ 1,339,673	\$ 1,193,685	\$ 950,457

銀行借款利率為銀行一般通行利率。

2. 應付短期票券

項 目	114 年 6 月 30 日	113 年 12 月 31 日	113 年 6 月 30 日
銀行承兌匯票	\$ -	\$ 80,000	\$ -
減：銀行承兌 匯票折價	-	(179)	-
合 計	\$ -	\$ 79,821	\$ -

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

3. 銀行長期借款及一年內到期之長期負債

114 年 6 月 30 日

債 權 人	借款性質	借款金額	契約期限	利率區間	抵押或擔保	還款方式
兆豐銀行 (板橋分行)	抵押借款	\$ 24,000	106.06.22 ~116.06.22	浮	土地廠房	分期償還
合作金庫 (埔墘分行)	"	276,635	109.03.23 ~127.03.23	動	"	"
"	"	72,000	109.12.31 ~115.12.15	利	機器設備	"
"(註)	"	99,900	112.04.14 ~114.08.31	率	土地廠房	到期償還
"(註)	"	278,028	112.10.11 ~114.08.31		"	"
中國輸入銀行	信用借款	46,667	109.08.17 ~115.08.15		無	分期償還
"	"	112,500	112.01.18 ~117.01.18		"	"
華南銀行 (埔墘分行)	"	17,111	109.05.15 ~115.05.15		"	"
臺灣銀行 (華江分行)	"	19,555	109.05.15 ~115.05.15		"	"
彰化銀行 (萬華分行)	"	40,000	109.09.15 ~115.09.15		"	"
"	"	6,667	109.09.15 ~115.09.15		"	"
兆豐銀行 (板橋分行)	"	20,540	110.02.08 ~116.01.15		"	"
"	"	50,951	110.04.20 ~116.04.15		"	"
合 計		1,064,554				
減：一年內到期之長期借款		(273,961)				
一年後到期之長期借款		\$ 790,593				

註：該筆借款係廠房興建融資借款，俟廠房興建完成辦妥保存登記後改為 18 年長期抵押借款。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

113 年 12 月 31 日

債 權 人	借款性質	借款金額	契約期限	利率區間	抵押或擔保	還款方式
兆豐銀行 (板橋分行)	抵押借款	\$ 30,000	106.06.22 ~116.06.22	浮	土地廠房	分期償還
合作金庫 (埔墘分行)	"	287,484	109.03.23 ~127.03.23	動	"	"
"	"	96,000	109.12.31 ~115.12.15	利	機器設備	"
"(註)	"	99,900	112.04.14 ~114.08.31	率	土地廠房	到期償還
"(註)	"	278,028	112.10.11 ~114.08.31		"	"
中國輸入銀行	信用借款	66,667	109.08.17 ~115.08.15		無	分期償還
"	"	131,250	112.01.18 ~117.01.18		"	"
華南銀行 (埔墘分行)	"	26,445	109.05.15 ~115.05.15		"	"
臺灣銀行 (華江分行)	"	30,222	109.05.15 ~115.05.15		"	"
彰化銀行 (萬華分行)	"	56,000	109.09.15 ~115.09.15		"	"
"	"	9,333	109.09.15 ~115.09.15		"	"
兆豐銀行 (板橋分行)	"	27,027	110.02.08 ~116.01.15		"	"
"	"	64,846	110.04.20 ~116.04.15		"	"
合 計		1,203,202				
減：一年內到期之長期借款		(277,295)				
一年後到期之長期借款		\$ 925,907				

註：該筆借款係廠房興建融資借款，俟廠房興建完成辦妥保存登記後改為 18 年長期抵押借款。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

113 年 6 月 30 日

債 權 人	借款性質	借款金額	契約期限	利率區間	抵押或擔保	還款方式
兆豐銀行 (板橋分行)	抵押借款	\$ 4,375	108.07.04 ~113.07.04	浮	土地廠房	分期償還
"	"	36,000	106.06.22 ~116.06.22	動	"	"
合作金庫 (埔墘分行)	"	298,332	109.03.23 ~127.03.23	利	"	"
"	"	120,000	109.12.31 ~115.12.15	率	機器設備	"
"	"	99,900	112.04.14 ~114.10.31		土地廠房	到期償還
"	"	231,690	112.10.11 ~114.10.31		"	"
中國輸出入銀行	信用借款	86,666	109.08.17 ~115.08.15		無	分期償還
"	"	150,000	112.01.18 ~117.01.18		"	"
華南銀行 (埔墘分行)	"	35,778	109.05.15 ~115.05.15		"	"
臺灣銀行 (華江分行)	"	40,889	109.05.15 ~115.05.15		"	"
彰化銀行 (萬華分行)	"	12,000	109.09.15 ~115.09.15		"	"
"	"	72,000	109.09.15 ~115.09.15		"	"
兆豐銀行 (板橋分行)	"	33,513	110.02.08 ~116.01.15		"	"
"	"	78,742	110.04.20 ~116.04.15		"	"
中國信託銀行	"	100,000	113.03.22 ~114.09.30		"	"
台北富邦銀行 (竹北分行)	"	200,000	112.09.05 ~114.05.24		"	到期償還
合 計		1,599,885				
減：一年內到期之長期借款		(481,669)				
一年後到期之長期借款		<u>\$ 1,118,216</u>				

(七)退職後福利計劃

1. 確定提撥計畫

合併公司中東隆公司及中華民國之子公司依「勞工退休金條例」訂定之員工退休計畫，係屬確定提撥計畫。對適用該條例之員工，合併公司每月負擔之員工退休金提撥率，不得低於員工每月薪資 6%。

平準公司及越香公司依越南當地政府規定，按月依工資總額之一定比率提列社保基金，並繳納至相關主管機關。

合併公司 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日於合併綜合損益表認列費用之金額分別為 6,059 仟元及 5,465 仟元。截至 114 年及 113 年 6 月 30 日止，尚未支付予計畫之已到期提撥金額分別為 1,994 仟元及 915 仟元，該金額於報導期間結束日後已支付。

2. 確定福利計畫

合併公司中東隆公司依「勞動基準法」訂定之員工退休計畫，係屬確定福利計畫。依該計畫之規定，員工退休金係按服務年資及退休前 6 個月之平均薪資計算。東隆公司每月按員工薪資總額 10% 提撥（自 108 年起暫停提撥）員工退休金基金，交由勞工退休準備金監督委員會以該等委員會名義存入台灣銀行之專戶，由於此項退休準備金與東隆公司完全分離，故未包含於合併財務報告之中。

最近期計畫資產及確定福利義務現值之精算評價係於 113 年 12 月 31 日執行。確定福利義務現值及相關之當期與前期服務成本，係採用預計單位成本法衡量。114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日認列之確定福利計畫相關退休金費用分別為 269 仟元及 255 仟元。

(八)權益

1. 股本

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
額 定 股 本	\$ 1,720,000	\$ 1,720,000	\$ 1,720,000
實 收 股 本	\$ 1,226,920	\$ 1,226,920	\$ 1,226,920

截至 114 年 6 月 30 日與 113 年 12 月 31 日及 6 月 30 日止，東隆公司額定普通股股數均為 172,000 仟股，每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利；截至 114 年 6 月 30 日與 113 年 12 月 31 日及 6 月 30 日止，已發行且付清股款之股數均為 122,692 仟股。

2. 資本公積

項 目	113年6月30日	112年12月31日	112年6月30日
股票發行溢價	<u>\$ 167,271</u>	<u>\$ 167,271</u>	<u>\$ 167,271</u>

依相關法令規定，超過票面金額發行股票所得之溢額（包括以超過面額發行普通股、因合併而發行股票之股本溢價、公司債轉換溢價、庫藏股票交易及實際取得或處分子公司股權價格與帳面價值差額等）及受領贈與之所得產生之資本公積得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金股利或撥充股本，惟撥充股本時每年以其合計數不超過實收資本額 10%為限。此外，認列對子公司所有權權益變動數僅得用以彌補虧損。

3. 保留盈餘及股利

(1) 法定盈餘公積

依公司法規定，公司應就稅後純益提撥10%為法定盈餘公積，直至與資本總額相等為止。公司無虧損時，得經股東會決議，以法定公積發給新股或現金，惟以該項公積超過實收資本額25%為限。

(2) 特別盈餘公積

依金管會110年3月31日金管證發字第1090150022號函及「採用國際財務報導準則(IFRSs)後，提列特別盈餘公積之適用疑義問答」規定提列及迴轉特別盈餘公積。嗣後其他權益減項餘額有迴轉時，得就迴轉部分分派盈餘。

(3) 盈餘分配及股利政策

A. 依東隆公司章程規定盈餘分配及股利政策如下：

東隆公司年度總決算如有盈餘，應先提繳稅款、彌補歷年累積虧損，次提 10% 為法定盈餘公積，並依法令或主管機關規定提撥或迴轉特別盈餘公積，如尚有盈餘，其餘額再加計以前年度累積未分配盈餘由董事會擬具分派議案，提請股東會決議後分派之。

東隆公司股利政策，係由董事會視公司歷年盈餘、目前及未來之投資環境、資金需求、國內外競爭狀況及資本預算等因素，並兼顧股東利益、平衡股利及公司長期之財務規劃，每年依法由董事會擬具，提報股東會決議。東隆公司每年從不低於扣除彌補虧損後當年度稅後盈餘之 50% 為原則分配股東股息紅利；盈餘之分派得以現金股利或股票股利之方式為之，其中現金股利之金額，不得低於當年度發放股利總數之 30%。

B. 東隆公司分別於 114 年 6 月 11 日及 113 年 6 月 13 日，經股東會決議通過 113 年度及 112 年度盈餘分配案，其實際配發金額與原董事會通過之擬議配發情形並無差異，明細如下：

項 目	盈餘分配金額		分配股利（元/股）	
	113 年度	112 年度	113 年度	112 年度
法定盈餘公積	\$ 13,028	\$ -		
特別盈餘公積	2,879	-		
現金股利	85,885	61,346	\$ 0.70	\$ 0.50
合 計	<u>\$ 101,792</u>	<u>\$ 61,346</u>		

有關員工酬勞及董監酬勞估列基礎及認列金額之相關資訊請參閱合併財務報告附註六(十)員工福利、折舊及攤銷費用之說明。

4. 其他權益項目

(1) 國外營運機構財務報表換算之兌換差額

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
期初餘額	\$ (5,868)	\$ (11,310)
本期變動	(24,968)	3,851
期末餘額	<u>\$ (30,836)</u>	<u>\$ (7,459)</u>

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

(2) 透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現損益

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
期初餘額	\$ (6, 745)	\$ (6, 745)
本期變動	-	-
期末餘額	<u>\$ (6, 745)</u>	<u>\$ (6, 745)</u>

(3) 確定福利計畫再衡量數

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
期初餘額	\$ (30, 449)	\$ (39, 893)
本期變動	-	-
期末餘額	<u>\$ (30, 449)</u>	<u>\$ (39, 893)</u>

5. 非控制權益

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
期初餘額	\$ 54, 034	\$ 54, 312
本期綜合損益	9, 105	1, 306
子公司發放現金股利	(4, 797)	-
期末餘額	<u>\$ 58, 342</u>	<u>\$ 55, 618</u>

(九) 收入

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
客付合約收入		
商品銷售收入	<u>\$ 974, 462</u>	<u>\$ 999, 744</u>
項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
客戶合約收入		
商品銷售收入	<u>\$ 1, 910, 146</u>	<u>\$ 1, 845, 539</u>

合併公司之商品銷售收入係源於商品於某一時點移轉予客戶所產生。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

（十）員工福利、折舊及攤銷費用

性質\功能	114. 4. 1~6. 30			113. 4. 1~6. 30		
	屬於營業 成本者	屬於營業 費用者	合計	屬於營業 成本者	屬於營業 費用者	合計
員工福利						
薪資費用	\$ 69,179	\$ 18,808	\$ 87,987	\$ 68,049	\$ 20,397	\$ 88,446
勞健保費用	7,521	1,160	8,681	6,292	1,117	7,409
退休金費用	2,612	541	3,153	2,329	534	2,863
其他員工福利費用	13,131	5,454	18,585	11,185	713	11,898
小 計	<u>\$ 92,443</u>	<u>\$ 25,963</u>	<u>\$ 118,406</u>	<u>\$ 87,855</u>	<u>\$ 22,761</u>	<u>\$ 110,616</u>
折舊費用	<u>\$ 75,411</u>	<u>\$ 1,827</u>	<u>\$ 77,238</u>	<u>\$ 77,707</u>	<u>\$ 2,736</u>	<u>\$ 80,443</u>
攤銷費用	<u>\$ 1,804</u>	<u>\$ 86</u>	<u>\$ 1,890</u>	<u>\$ 1,170</u>	<u>\$ 104</u>	<u>\$ 1,274</u>
性質\功能	114. 1. 1~6. 30			113. 1. 1~6. 30		
	屬於營業 成本者	屬於營業 費用者	合計	屬於營業 成本者	屬於營業 費用者	合計
員工福利						
薪資費用	\$ 142,091	\$ 41,110	\$ 183,201	\$ 131,115	\$ 41,842	\$ 172,957
勞健保費用	15,271	2,501	17,772	12,657	2,448	15,105
退休金費用	5,250	1,078	6,328	4,665	1,055	5,720
其他員工福利費用	24,631	6,457	31,088	18,398	1,382	19,780
小 計	<u>\$ 187,243</u>	<u>\$ 51,146</u>	<u>\$ 238,389</u>	<u>\$ 166,835</u>	<u>\$ 46,727</u>	<u>\$ 213,562</u>
折舊費用	<u>\$ 152,037</u>	<u>\$ 3,927</u>	<u>\$ 155,964</u>	<u>\$ 158,839</u>	<u>\$ 5,529</u>	<u>\$ 164,368</u>
攤銷費用	<u>\$ 3,223</u>	<u>\$ 186</u>	<u>\$ 3,409</u>	<u>\$ 2,329</u>	<u>\$ 224</u>	<u>\$ 2,553</u>

1. 依東隆公司章程規定員工酬勞及董事酬勞成數如下：

東隆公司應以當年度獲利狀況之 1%以上分派員工酬勞及應以當年度獲利狀況之 5%以下分派董事酬勞，但公司尚有累積虧損時，應予彌補。前述員工酬勞中，應提撥不低於 20%為基層員工分派酬勞。

前項所稱之當年度獲利狀況係指當年度稅前利益扣除分派員工酬勞及董事酬勞前之利益。

員工酬勞及董事酬勞之分派應由董事會以董事 3 分之 2 以上之出席及出席董事過半數同意之決議行之，並報告股東會。

員工酬勞得以股票或現金為之，其發放對象包含符合一定條件之從屬公司員工。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

2. 東隆公司以章程所訂之員工酬勞及董監事酬勞成數，並依以前年度實際發放之金額為估列基礎，估列114年及113年1月1日至6月30日員工酬勞及董監酬勞合計金額分別為1,600仟元及2,000仟元，並依其性質認列為營業成本或營業費用。惟若嗣後實際發放金額與估列數有差異時，則列發放為年度之損益。
3. 東隆公司分別於114年3月13日及113年3月13日，經董事會通過以現金配發113年度及112年度員工酬勞及董監酬勞如下：

項 目	113年度		112年度	
	員工酬勞	董監酬勞	員工酬勞	董監酬勞
董事會決議配發金額	\$ 5,200	\$ 5,133	-	-
財務報表認列金額	5,200	5,133	-	-
差異金額	\$ -	\$ -	\$ -	\$ -

上開有關東隆公司員工酬勞及董事酬勞相關資訊可自公開資訊觀測站查詢。

(十一)其他綜合損益

其他綜合損益組成項目	114. 4. 1~6. 30		
	稅前金額	所得稅利益 (費用)	稅後金額
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	\$ (39,801)	\$ 6,447	\$ (33,354)
其他綜合損益組成項目	113. 4. 1~6. 30		
	稅前金額	所得稅利益 (費用)	稅後金額
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	\$ (776)	\$ 92	\$ (684)
其他綜合損益組成項目	114. 1. 1~6. 30		
	稅前金額	所得稅利益 (費用)	稅後金額
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	\$ (38,647)	\$ 6,242	\$ (32,405)
其他綜合損益組成項目	113. 1. 1~6. 30		
	稅前金額	所得稅利益 (費用)	稅後金額
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	\$ 5,422	\$ (962)	\$ 4,460

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

(十二)所得稅

合併公司係依國際會計準則公報第 34 號「期中財務報導」第 B12 段規定衡量及揭露期中期間之所得稅費用。

1. 認列於損益之所得稅：

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
當期所得稅利益(費用)		
當期稅務應納稅額	\$ (17,910)	\$ (12,129)
投資抵減	-	2,211
財稅差異	859	-
遞延所得稅利益(費用)		
與時間性差異有關之遞延所得稅利益(費用)	2,846	3,762
所得稅利益(費用)	<u>\$ (14,205)</u>	<u>\$ (6,156)</u>
項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
當期所得稅利益(費用)		
當期稅務應納稅額	\$ (24,160)	\$ (12,693)
以前年度之當期所得稅費用於本年度之調整	(238)	-
投資抵減	-	139
財稅差異	859	-
遞延所得稅利益(費用)		
與時間性差異有關之遞延所得稅利益(費用)	2,468	(4,118)
所得稅利益(費用)	<u>\$ (21,071)</u>	<u>\$ (16,672)</u>

2. 認列於其他綜合損益之所得稅：

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
遞延所得稅利益(費用)		
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	<u>\$ 6,447</u>	<u>\$ 92</u>
項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
遞延所得稅利益(費用)		
國外營運機構財務報表換算之兌換差額	<u>\$ 6,242</u>	<u>\$ (962)</u>

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

3. 會計所得與所得稅費用之調節說明：

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
稅前淨利	\$ 62,192	\$ 75,905
稅前淨利按法定稅率計算之所得稅利益(費用)	\$ (12,438)	\$ (15,181)
調節項目之所得稅影響數		
決定課稅所得時應調增(減)項目之稅額影響數	69	82
遞延所得稅資產影響數	(8,817)	(690)
投資抵減之所得稅影響數	-	139
因子公司適用不同稅率之影響數	(506)	(474)
以前年度之當期所得稅費用於本期調整數	(238)	-
財稅差異	859	(548)
所得稅利益(費用)	\$ (21,071)	\$ (16,672)

4. 合併公司營利事業所得稅結算申報案件，業經稅捐稽徵機關核定年度如下：

公司名稱	核定年度
東隆公司	112 年度
琦美環球公司	112 年度
隆祥興公司	112 年度

(十三)每股盈餘

基本每股盈餘

用以計算基本每股盈餘之盈餘及普通股加權平均股數如下：

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
歸屬於母公司業主之淨利(仟元)	\$ 4,252	\$ 37,010
計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數(仟股)	122,692	122,692
基本每股盈餘(元)	\$ 0.03	\$ 0.30

項 目	114. 1. 1~6. 30	112. 1. 1~6. 30
歸屬於母公司業主之淨利(仟元)	\$ 24,579	\$ 58,536
計算基本每股盈餘之普通股加權平均股數(仟股)	122,692	122,692
基本每股盈餘(元)	\$ 0.20	\$ 0.48

七、關係人交易

（一）母公司與最終控制者

東隆公司為合併公司之最終控制者，東隆公司及子公司間之交易金額及餘額，於編製合併財務報告時已予以銷除，並未揭露於本合併財務報告附註。

（二）關係人名稱及關係

關係人名稱	與合併公司關係
DONG LONG ENTERPRISE CO., LTD	採權益法之被投資公司
祥豪投資有限公司	其他關係人
琦美興業股份有限公司	其他關係人

（三）與關係人間之重要交易事項

1. 預付款項

關 係 人 名 稱	114年6月30日	113年6月30日
琦美興業股份有限公司	\$ 11	\$ 11

2. 租金支出

關 係 人 名 稱	標的物	114.4.1~6.30	113.4.1~6.30
琦美興業股份有限公司	新北市板橋區三民路二段辦公室	\$ 5	\$ 5
關 係 人 名 稱	標的物	114.1.1~6.30	113.1.1~6.30
琦美興業股份有限公司	新北市板橋區三民路二段辦公室	\$ 11	\$ 11

合併公司分別於 114 年及 113 年間已先行預付全年度租金，另未支付租賃押金。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

3. 租金收入

關 係 人 名 稱	標的物	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
DONG LONG ENTERPRISE CO., LTD	柬埔寨干丹省昂斯 諾縣土地及建物	\$ -	\$ -
祥 豪 投 資 有 限 公 司	新北市板橋區三 民路二段辦公室	5	5
合 計		<u>\$ 5</u>	<u>\$ 5</u>

關 係 人 名 稱	標的物	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
DONG LONG ENTERPRISE CO., LTD	柬埔寨干丹省昂斯 諾縣土地及建物	\$ -	\$ 198
祥 豪 投 資 有 限 公 司	新北市板橋區三 民路二段辦公室	11	11
合 計		<u>\$ 11</u>	<u>\$ 209</u>

東隆公司每 3 個月收取租金收入，另未收取租賃押金。

(四)主要管理階層薪酬總額相關資訊

項 目	114. 4. 1~6. 30	113. 4. 1~6. 30
短 期 員 工 福 利	\$ 5,755	\$ 5,728
退 職 後 福 利	43	27
合 計	<u>\$ 5,798</u>	<u>\$ 5,755</u>

項 目	114. 1. 1~6. 30	113. 1. 1~6. 30
短 期 員 工 福 利	\$ 10,612	\$ 10,545
退 職 後 福 利	70	54
合 計	<u>\$ 10,682</u>	<u>\$ 10,599</u>

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

八、質押之資產

資 產	擔保標的	帳面金額		
		114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
土地	銀行借款	\$ 752,496	\$ 752,496	\$ 752,496
房屋及建築	銀行借款	670,074	683,940	697,792
機器設備	銀行借款	88,595	106,223	126,056
使用權資產	銀行借款	3,097	3,653	3,714
合 計		<u>\$ 1,514,262</u>	<u>\$ 1,546,312</u>	<u>\$ 1,580,058</u>

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)截至 114 年 6 月 30 日止，合併公司為購買原料及機器設備已開出尚未使用信用狀明細如下：

項 目	金 額
已開出未使用信用狀金額	
新 台 幣（仟元）	\$ 41,815
日 圓（仟元）	330,000
美 元（仟元）	483

(二)截至 114 年 6 月 30 日止，合併公司開立之保證票據明細如下：

項 目	金 額
借款額度	\$ 450,000
退原料紗管保證	2,400

(三)合併公司為增購設備，而簽訂之買賣合約，總價約為 466,982 仟元，截至 114 年 6 月 30 日止，尚需支付金額約為 83,722 仟元。

十、重大之災害損失：無。

十一、重大之期後事項：無。

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

十二、其 他

(一)金融工具

1. 金融工具之種類

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
按攤銷後成本衡量之金融資產			
現金及約當現金	\$ 691,663	\$ 707,850	\$ 764,910
應收票據及帳款	402,489	361,560	417,673
其他應收款	879	3,410	3,465
存出保證金	15,738	19,026	18,291
其他金融資產	125,880	45,437	82,844
按攤銷後成本衡量之金融資產	103,722	115,438	135,882
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產	90,603	90,603	90,603
合 計	\$ 1,430,974	\$ 1,343,324	\$ 1,513,668

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	\$ 1,339,673	\$ 1,193,685	\$ 950,457
應付短期票券	-	79,821	-
應付票據及帳款	320,697	309,861	427,476
其他應付款	244,841	134,164	150,559
長期借款(含一年內到期)	1,064,554	1,203,202	1,599,885
租賃負債	17,950	23,138	18,177
存入保證金	1,229	21,937	193
合 計	\$ 2,988,944	\$ 2,965,808	\$ 3,146,747

2. 財務風險管理目的

合併公司財務風險管理目標，係為管理與營運活動相關之財務風險，該等風險包括市場風險(包含外幣匯率風險及利率風險)、信用風險及流動性風險。為降低相關財務風險，合併公司致力於辨認、評估並規避市場之不確定性，以降低市場變動對公司財務績效之潜在不利影響。合併公司之董事會監督管理階層如何監控合併公司財務風險管理政策及程序之遵循，及覆核合併公司對於所面臨風險之相關財務風險管理架構之適當性。內部稽核人員協助合併公司董事會扮演監督角色。該等人員進行定期及例外覆核財務風險管理控制及程序，並將覆核結果報告予董事會。

3. 市場風險

市場風險係指因市價格變動，如匯率及利率變動而影響合併公司之收益或所持有金融工具價值之風險。市場風險管理之目標係管控市場風險之暴險程度在可承受範圍內，並將投資報酬最佳化。合併公司主要暴露於外幣匯率變動及利率變動等市場風險，並使用某些衍生金融工具以管理相關風險。114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日止有關金融工具市場風險之暴險及對該等暴險之管理與衡量方式並無改變。

(1) 外幣匯率風險

合併公司營運活動及國外營運機構淨投資主要係以外幣進行交易，因此產生匯率風險。匯率風險管理策略為定期檢視各種幣別資產及負債之淨部位，並對該淨部位進行風險管理；為避免因匯率變動造成外幣資產價值減少及未來現金流量之波動，規避匯率風險工具之選擇，係以避險成本與避險期間為考量。合併公司對財務報告具重大影響之外幣資產、負債資訊明細如下：

114 年 6 月 30 日

項 目	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
<u>貨幣性項目</u>			
美金	\$ 15,446	29.30	\$ 452,580
越南幣	36,779,865	0.0011	41,022
日圓	115,114	0.20	23,414
<u>非貨幣性項目</u>			
美金	75	29.30	2,326
金融負債			
<u>貨幣性項目</u>			
美金	633	29.30	18,541
越南幣	21,798,017	0.0011	24,312

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

113 年 12 月 31 日

項 目	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
<u>貨幣性項目</u>			
美金	\$ 14,388	32.79	\$ 471,724
歐元	20	34.14	686
越南幣	58,113,057	0.0012	74,601
日圓	37,619	0.21	7,896
<u>非貨幣性項目</u>			
美金	91	32.79	2,979
金融負債			
<u>貨幣性項目</u>			
美金	534	32.79	17,498
歐元	1,060	34.14	36,188
越南幣	7,097,892	0.0012	9,112

113 年 6 月 30 日

項 目	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
<u>貨幣性項目</u>			
美金	\$ 18,073	32.45	\$ 586,460
歐元	20	34.71	697
越南幣	33,726,259	0.0013	42,969
<u>非貨幣性項目</u>			
美金	106	32.45	3,438
金融負債			
<u>貨幣性項目</u>			
美金	166	32.45	5,396
越南幣	34,369,745	0.0013	43,789

由於外幣交易及合併公司功能性貨幣種類繁多，故無法按各重大影響之外幣幣別揭露兌換損益，已實現及未實現兌換損益合計數請參閱合併綜合損益表。

匯率風險之敏感性分析如下：

新 相 對 利 益 (損 失) 權 益 增 加 (減 少)	台 幣 升 值 1%	114.1.1~6.30		
		美金	越南幣	日圓
利 益 (損 失)		\$ 4,340	\$ 167	\$ 234
權 益 增 加 (減 少)		23	-	-
新 相 對 利 益 (損 失) 權 益 增 加 (減 少)	台 幣 升 值 1%	113.1.1~6.30		
		美金	越南幣	日圓
利 益 (損 失)		\$ 5,811	\$ (8)	\$ -
權 益 增 加 (減 少)		34	-	-

(2)利率風險

利率風險係指由於市場利率之變動所造成金融工具公允價值變動之風險。合併公司之長短期銀行借款以浮動利率借入資金，因而市場利率之變動將產生公允價值變動風險及現金流量風險。合併公司之政策係確保借款利率變動暴險，依照國際經濟情勢及市場利率走勢進行評估，而選擇浮動或固定利率以規避利率變動風險。

有關利率風險之敏感度分析，係依衍生及非衍生工具於報導期間結束日之利率暴險而決定。對於浮動利率負債，其分析方式係假設報導期間結束日流通在外之負債金額於整年度皆流通在外。合併公司內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增加或減少 0.25%，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。若利率增加或減少 0.25%，在其他變數維持不變之情況下，合併公司 114 年及 113 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之淨利將分別增加或減少 3,005 仟元及 3,188 仟元，主因係合併公司借款利率之變動所致。

4. 信用風險管理

信用風險係指合併公司因交易對方或他方未履行合約而造成財務損失之風險，係以資產負債表日公平價值為正數之合約為評估對象。截至 114 年及 113 年 6 月 30 日止，合併公司可能因交易對方未履行合約造成財務損失之最大信用風險暴險主要來自於營運活動產生之應收款項。合併公司對營運相關信用風險與財務信用風險係分別管理。

(1)營運相關信用風險

為維持應收款項的品質，合併公司已建立營運相關信用風險之管理程序。對於個別客戶的信用風險評估，主要係考量該客戶之財務狀況、歷史

交易記錄、合併公司內部信用評等、信評機構評等及目前經濟狀況等，多項可能影響客戶付款能力之因素。合併公司亦適時使用某些信用增強工具，如預付貨款及信用保險等，以降低特定客戶之信用風險。

截至 114 年及 113 年 6 月 30 日止，前十大客戶之應收帳款餘額占合併公司應收帳款餘額之百分比均為 71%，其餘應收帳款之信用集中風險相對並不重大。

(2)財務信用風險

合併公司從事金融資產投資之信用風險，係由合併公司財務部門衡量並監控。由於交易對象均係信用良好之金融機構及公司組織，因此不預期有重大之信用風險。合併公司並未持有任何擔保品或其他信用增強工具以規避金融資產之信用風險。

5. 流動性風險管理

合併公司流動性風險之管理目標，係為維持營運所需之現金及約當現金、高流動性之有價證券及足夠的銀行融資額度等，以確保合併公司具有充足的財務彈性，並減輕現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合同條款之遵循，截至 114 年及 113 年 6 月 30 日止，合併公司未使用之短期銀行融資額度分別為 2,507,498 仟元及 2,581,715 仟元。

合併公司投資於國內外未上市櫃公司股票因無活絡市場，預期具有較大之流動性風險。

下表係已約定還款期間之金融負債剩餘合約到期分析，其係依據合併公司最早可能被要求還款之日期，並以金融負債未折現現金流量編製，其包括利息及本金之現金流量：

114 年 6 月 30 日

項目	短於 三個月	三個月 至一年	一年 至五年	五年以上	未折現現金 流量合計	帳面金額
非衍生金融負債						
短期借款	\$ 1,320,000	\$ 19,673	\$ -	\$ -	\$ 1,339,673	\$ 1,339,673
應付票據及帳款	294,422	26,275	-	-	320,697	320,697
其他應付款	218,044	22,010	4,787	-	244,841	244,841
長期借款	78,855	197,214	268,301	641,493	1,185,863	1,064,554
租賃負債	3,111	7,820	7,019	-	17,950	17,950
存入保證金	1,115	-	114	-	1,229	1,229
合計	\$ 1,915,547	\$ 272,992	\$ 280,221	\$ 641,493	\$ 3,110,253	\$ 2,988,944

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

113 年 12 月 31 日

項目	短於 三個月	三個月 至一年	一年 至五年	五年以上	未折現現金 流量合計	帳面金額
非衍生金融負債						
短期借款	\$ 737,497	\$ 456,188	\$ -	\$ -	\$ 1,193,685	\$ 1,193,685
應付短期票券	79,821	-	-	-	79,821	79,821
應付票據及帳款	288,525	21,224	112	-	309,861	309,861
其他應付款	114,203	19,961	-	-	134,164	134,164
長期借款	78,851	200,578	384,139	671,566	1,335,134	1,203,202
租賃負債	3,329	8,757	11,052	-	23,138	23,138
存入保證金	-	21,823	114	-	21,937	21,937
合計	\$ 1,302,226	\$ 728,531	\$ 395,417	\$ 671,566	\$ 3,097,740	\$ 2,965,808

113 年 6 月 30 日

項目	短於 三個月	三個月 至一年	一年 至五年	五年以上	未折現現金 流量合計	帳面金額
非衍生金融負債						
短期借款	\$ 918,969	\$ 15,919	\$ 15,569	\$ -	\$ 950,457	\$ 950,457
應付票據及帳款	403,403	23,407	666	-	427,476	427,476
其他應付款	135,321	15,238	-	-	150,559	150,559
長期借款	83,230	200,586	827,829	668,717	1,780,362	1,599,885
租賃負債	3,094	7,391	7,692	-	18,177	18,177
存入保證金	-	-	193	-	193	193
合計	\$ 1,544,017	\$ 262,541	\$ 851,949	\$ 668,717	\$ 3,327,224	\$ 3,146,747

6. 金融工具之公允價值

(1)按攤銷後成本衡量金融工具之公允價值

合併公司認為以攤銷後成本衡量之金融資產及金融負債於合併財務報告中之帳面金額趨近於其公允價值。

(2)衡量公允價值所採用之評價技術及假設

公允價值係指於衡量日，市場參與者間在有秩序之交易中出售資產所能收取或移轉負債所需支付之價格。合併公司衡量或揭露金融資產及金融負債公允價值所使用之方法及假設如下：

- A. 現金及約當現金、應收款項、應付款項及其他流動負債之帳面價值為公允價值之合理近似值，主要係因此類工具之到期期間短。
- B. 於活絡市場交易且具標準條款與條件之金融資產及金融負債，其公允價值係參照市場報價決定（例如上市櫃股票及債券等）。

- C. 無活絡市場交易之權益工具(例如上市櫃私募股票、無活絡市場之公開發行公司股票及未公開發行公司股票)，採市場法或資產法估計公允價值，係以相同或可比公司權益工具之市場交易所產生之價格及其他攸關資訊(例如缺乏流通性折價因素、類似公司股票本益比、類似公司股票股價淨值比等輸入值)推估公允價值。
- D. 按攤銷後成本衡量之金融資產及長期應付款之公允價值係以現金流量折現分析為基礎決定，由於折現值與帳面值差異不大，故以帳面價值列示。

(3)認列於合併資產負債表之公允價值衡量

金融工具於原始認列後以公允價值衡量方式之分析，衡量方式係基於公允價值可觀察之程度分為第一至三等級：

- A. 第一等級公允價值衡量係指相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。
- B. 第二等級公允價值衡量係指由資產或負債直接(亦即價格)或間接(亦即由價格推導而得)之可觀察輸入值推導公允價值，但不包括於第一等級報價者。
- C. 第三等級公允價值衡量係指評價技術係以不可觀察之輸入值(非以可觀察市場資料為基礎之資產或負債之輸入值)推導公允價值。

(4)公允價值—以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

114 年 6 月 30 日

項目	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合 計
透過其他綜合損益按公允價值 衡量之金融資產				
國內外非上市櫃公司股票	\$ -	\$ -	\$ 90,603	\$ 90,603

113 年 12 月 31 日

項目	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合 計
透過其他綜合損益按公允價值 衡量之金融資產				
國內外非上市櫃公司股票	\$ -	\$ -	\$ 90,603	\$ 90,603

東隆興業股份有限公司及子公司
民國 114 年及 113 年第 2 季合併財務報告附註（續）

113 年 6 月 30 日

項目	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合 計
透過其他綜合損益按公允價值 衡量之金融資產				
國內外非上市櫃公司股票	\$ -	\$ -	\$ 90,603	\$ 90,603

（二）資本管理

合併公司之資本管理目標係確保繼續經營之能力，及支應未來 12 個月所需之營運資金、資本支出、研究發展費用、債務償還及股利支出等需求，並維持最佳資本結構以降低資金成本。為維持或調整資本結構，合併公司可能調整支付予股東之股利、發行新股或出售資產以清償負債。

合併公司透過定期審核負債比例以對資本進行監控。合併公司負債比例如下：

項 目	114年6月30日	113年12月31日	113年6月30日
負 債 總 額	\$ 3,115,404	\$ 3,089,120	\$ 3,234,015
資 產 總 額	\$ 5,785,893	\$ 5,841,575	\$ 5,905,272
負 債 比 例	54%	53%	55%

十三、附註揭露事項

（一）重大交易事項相關資訊

1. 資金貸與他人：無。
2. 為他人背書保證：詳附表一。
3. 期末持有之重大有價證券情形：詳附表二。
4. 與關係人進、銷貨之金額達新台幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
5. 應收關係人款項達新台幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
6. 母子公司間業務關係及重要交易往來情形：無。

（二）轉投資事項相關資訊：詳附表三。

（三）大陸投資資訊：合併公司並未至大陸地區投資。

十四、部門資訊

合併公司經依據主要營運決策者定期複核用以分配資源及績效衡量之營運結果，合併公司係屬單一營運部門。營運部門損益、資產及負債之衡量基礎與財務報告編製基礎相同，請參閱前述之合併財務報告。

附表一

為他人背書保證
114年1月1日至6月30日

單位：美金仟元、新台幣仟元

編號 (註1)	背書保證者 公司名稱	被背書保證對象		對單一企業 背書保證限額 (註3)	本期最高 背書保證 餘額	期 末 背書保證 餘額	實際動支 金 額 (註4)	以財產擔保 之背書保證 金 額	累計背書保證金 額佔最近期財務 報表淨值之比率	背書保證 最高限額 (註3)	屬母公司對 子公司背書 保證(註5)	屬子公司對 母公司背書 保證(註5)	屬對大陸地 區背書保證 (註5)
		公司名稱	關係(註2)										
0	東隆興業股份有限公司	東隆興業(越南)公司	2	\$ 1,044,859 (2,612,147×40%)	(US\$2,500) NT\$83,013	(US\$2,500) NT\$73,250	US\$440 NT\$12,891	\$ -	2.80%	\$ 1,279,952 (2,612,147×49%)	Y	N	N

註1：0代表東隆興業股份有限公司。

註2：2代表直接持有普通股股權超過50%之子公司。

註3：最高限額計算方法：係依本公司訂定背書保證辦法，以本公司最近期經會計師查核簽證之財務報表淨值49%為限，對單一企業背書保證之金額，則以不超過本公司最近期經會計師查核簽證之財務報表淨值40%為限。

註4：應輸入被背書保證公司於使用背書保證餘額範圍內之實際動支金額。

註5：屬上市櫃母公司對子公司背書保證者、屬子公司對上市櫃母公司背書保證者、屬大陸地區背書證者始須填列Y。

附表二

期末持有有價證券情形

114年6月30日

單位：新台幣仟元／仟股

持有之公司	有價證券種類 及名稱(註1)	與有價證券發行人 之關係(註2)	帳列科目	期 末				備 註 (註5)
				股 數	帳面金額(註3)	持股比例	公允價值	
東隆興業股份 有限公司	債 券							
	附買回債券	無	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動	-	\$ 28,216		\$ 28,216	
	附買回債券	"	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動	-	75,506		75,506	
	小 計				103,722			
	股 票							
	展頌股份有限公司	"	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	6,165	62,000	2.90%	62,000	
	台永發股份有限公司	"	"	1	18,000	18.00%	18,000	
	寶祥實業建設股份有限公司	"	"	55	4	0.01%	4	
	華辰影像科技股份有限公司	"	"	90	696	18.00%	696	
	世福細胞醫學科技股份有限公司	"	"	221	4,630	0.55%	4,630	
越南SARAH紡織責任 有限公司	大溪育樂股份有限公司	"	"	-	4,010	-	4,010	
	小 計				89,340			
	股 票							
	ACE CROWN VIETNAM CO., LTD	"	"	-	1,263	13.00%	1,264	

註1：本表所稱有價證券，係指屬國際財務報導準則第9號「金融工具」範圍內之股票、債券、受益憑證及上述項目所衍生之有價證券。

註2：有價證券發行人非屬關係人者，該欄不填。

註3：按公允價值衡量者，帳面金額乙欄係公允價值評價調整後及扣除累計減損之帳面餘額；非屬按公允價值衡量者，帳面金額乙欄係原始取得成本或攤銷後成本扣除累計減損之帳面餘額。

註4：因提供擔保、質押借款或其他依約定而受限制使用者，已註明提供擔保或質借股數、擔保或質借金額及限制使用情形。

註5：投資子公司及關聯企業相關資訊，請參閱附表四轉投資相關資訊。

附表三

轉投資相關資訊
114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元／仟股

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期 末 持 有			被投資公司 本期損益	本公司認列 之投資損益	備註
				本期期末	去年年底	股數	比 率	帳面金額			
東隆興業股份有限公司	隆祥興國際股份有限公司	中華民國	國際貿易業	\$ 15,970	\$ 15,970	1,600	66.67%	\$ 8,277	\$ (1,414)	\$ (943)	註1
	琦美環球股份有限公司	"	布疋紡織線類 批發零售	20,000	20,000	2,000	100.00%	26,142	(1,746)	(1,746)	註1
	越南SARAH紡織責任有限公司	越南	織造用紗之製造	63,371 (US 1,855仟元)	63,371 (US 1,855仟元)	-	100.00%	83,062	6,967	6,967	註1
	東隆興業（越南）公司	"	"	92,724 (US 2,843仟元)	92,724 (US 2,843仟元)	-	66.67%	108,424	51,046	34,032	註1
	SUN BEAM GLOBAL ENTERPRISE CO., LTD	英屬維爾京群島	一般商業	16,319 (US 500仟元)	16,319 (US 500仟元)	5	100.00%	37,098	(74)	(74)	註1
SUN BEAM GLOBAL ENTERPRISE CO., LTD	DONG LONG ENTERPRISE CO., LTD	柬埔寨	合 計	\$ 208,384	\$ 208,384			\$ 263,003		\$ 38,236	
			織造用紗之製造	USD 490仟元	USD 490仟元	-	49.00%	\$ 1,063	(1,048)		

註1：上述交易於編製合併財務報告時，業已依規定沖銷。